

木倉小便り

御船町立木倉小学校
学校だより
第3号
令和3年5月25日(火)
文責：山下

仲間と助け合い 夢の実現へ向けて 挑戦し続ける木倉っ子の育成

あいさつが響く学校に ～「木倉小のあいうえお」の「あ」～

5月ももうすぐ終わりです。各学級では、どんな学級にしたいか学級目標を話し合い、各教室に掲示しています。どの学年も「笑顔あふれる学校」にするために自分たちができることを頑張っています。

その中心となっているのは、学校のリーダー6年生です。学級でどんな学校にしたいかを話し合い、木倉小児童会スローガンを決めました。それは、次のようなものです。

れいわ ねんど じどうかい
令和3年度 児童会スローガン
きのくらしょう
「みんなでめざそう 木倉小のあいうえお」

あ	あいさつがひびく	きのくらしょう	木倉小
い	いつでも自分でうごく	きのくらしょう	木倉小
う	うつくしくかがやく	きのくらしょう	木倉小
え	えがおとなかまにかこまれた	きのくらしょう	木倉小
お	おもいやる言葉があふれる	きのくらしょう	木倉小

このスローガンを具体化するために、6年生が中心となって取り組んでいます。その一つが「あいさつ運動」です。4月から、6年生が毎日校門と西門に立ち、あいさつ運動を行っています。

6年生の頑張りに応えるように、どの学年のあいさつもどんどんよくなってきています。

そして、「あいさつを響かせるために、自分たちがもっと、できることはないか」と考え、給食時に「あいさつ名人」の名前を発表し、全校児童の意欲を高めています。

6年生の素晴らしいところは、自分たちで考えて実行しているところです。「こんなことやってみたい」「私がします」と前向きに取り組む姿が実に素晴らしいです。その姿は、きっと下級生の手本となり、木倉小の伝統として受け継がれていくものと思います。これからが楽しみです。



